

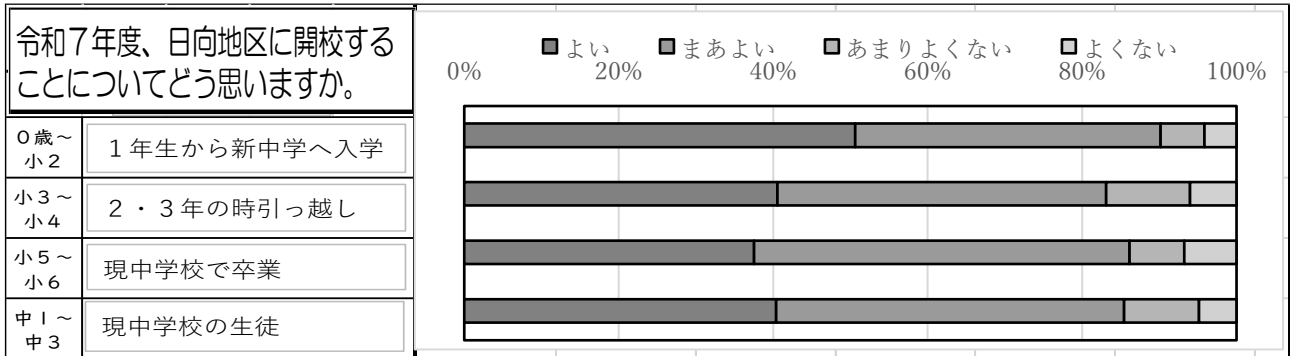
教育委員会だより

令和2年8月



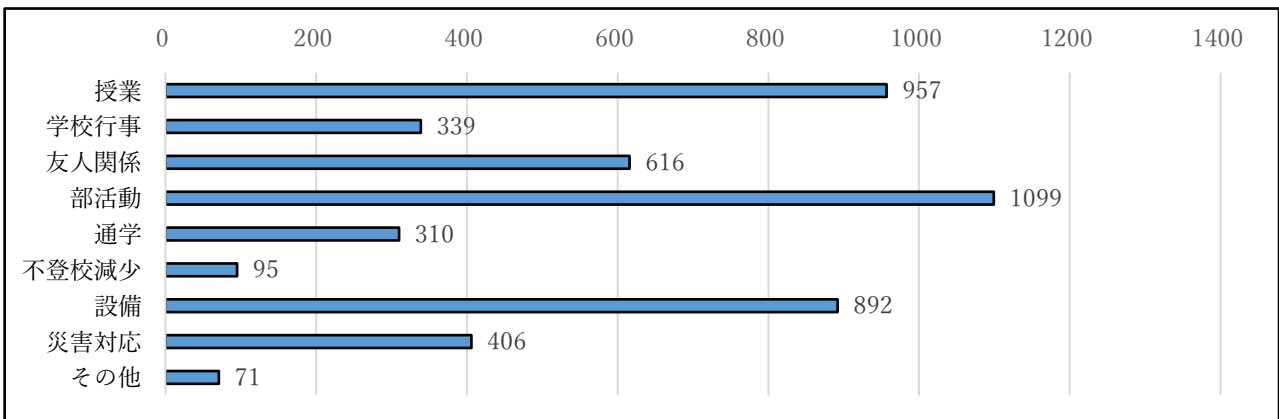
「広報 伊豆」6月号にて、新中学校の基本構想を中心としたリーフレットを配布しました。

また、0歳から15歳までのお子さんの保護者を対象とした「新中学校建設についてのアンケート」を学校と園を通じて配布させていただきました。アンケートに対し、多くのご回答をいただき誠にありがとうございました。以下がアンケート結果の一部をまとめたものです。

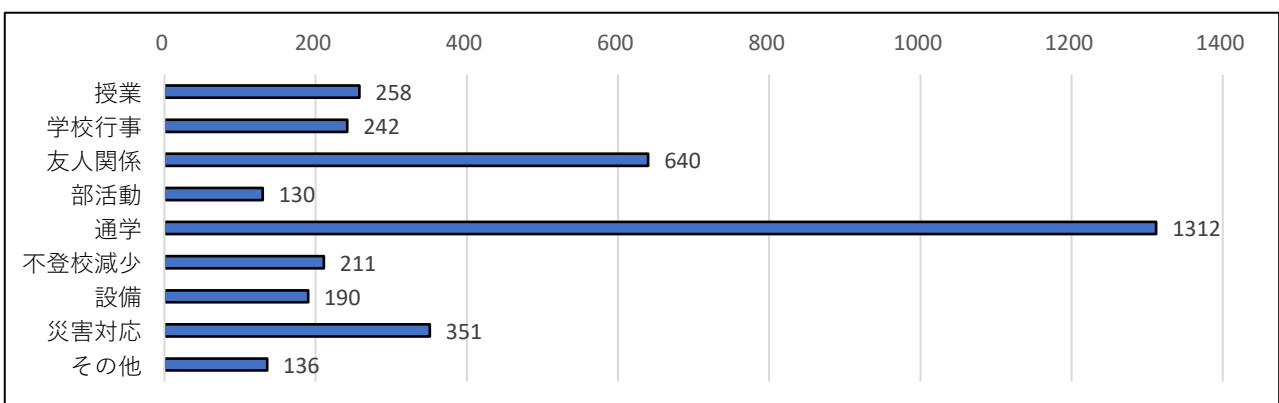


※全体では「よい」「まあよい」と回答いただいた方が87.2%でした。(回答数 1770)

◎新中学校に期待することは何ですか。(3つ以内)



◎新中学校建設について不安に思われることはどのようなことですか。(3つ以内)



※新中学校建設において、部活動、ICT等の設備、授業の充実等に期待する反面、通学方法に不安を感じている方が多いことが、アンケート結果より分かります。

裏面に続く

ご意見、ご質問の一部を紹介します

Q 計画は白紙撤回になったのに、その後、どのような手順でこのような計画になったのか？

A 現在進めている「新中学校建設計画」は、白紙撤回となった「文教ガーデンシティ構想」を引き継いだものではなく、新しく立ち上げられたものです。

①2017年5月に「文教ガーデンシティ構想」が白紙撤回となった後、新聞でも報道されましたが、市民の団体より「中学校の教育環境の問題をぜひ改善していただきたい」という申し出があり、教育委員会では改善方法を探っていくこととなりました。

②教育委員会は、2017年6月に地域の代表、こども園・小学校の保護者代表、小中学校の校長代表、学識経験者で構成する「伊豆市教育振興審議会」を立ち上げ、審議会に対し市内中学校のよりよい教育環境はどうあるべきか提言してほしいと依頼しました。

③8回にわたる審議、各地域での説明会を経て、2018年6月に教育振興審議会より「修善寺・中伊豆・天城地区の3中学校の生徒にとって、よりよい教育環境としては中規模程度の生徒集団が必要、そのためには3つの中学校を統合すべき」という提言がされました。

④この提言を受けた教育委員会は2018年11月に「総合的に検討を進めた結果、修善寺・中伊豆・天城の3中学校を統合する。校地は新たな地を優先する。2025年度に開校を目指す」という基本方針を決定しました。

⑤その後、2019年1月に伊豆市市議会での説明を経て、現在、基本方針に基づいて作られた基本構想に沿って計画を進めています。

(伊豆市新中学校整備基本構想は、伊豆市ホームページで見ることができます。また、基本構想概要版は、教育委員会と各支所の窓口でお渡しできますので、お申し出ください)



Q 「広々とした教室」とあるが、以前は教科教室型で狭い教室だったと思うがどうなのか。

A 今回の計画は教科教室型の方式を取らずに、今行っている特別教室型とします。国語、数学、社会、道徳などは自分のクラスで行うので、大きくなった現在の机に合った、また密を避けることができる広い教室にしたいと考えています。

Q 小学校3・4年は、中学校2・3年の時に移動するので、受験などが不安です。スムーズに新中学校がスタートできるように配慮してほしい。

A 統合前に、行事や部活動等を一緒に行うなど交流を計画したいと思います。また土肥小中一貫校も含めて、ICTを使った交流も実現したいと考えています。制服や体育着の選定についても準備委員会の中で課題にしなが、準備していきたいと考えています。

※今回のアンケートで多数いただいたご意見については、これから計画を進める上で参考にさせていただくとともに、不安を安心に変えていくために、一つ一つ課題を解決していきたいと考えています。今後も、情報発信をしていきますので、よりよい新中学校にするために、ご意見ご質問等をぜひお寄せください。

伊豆市教育部学校教育課 〒410-2592 伊豆市八幡 500-1
FAX 83-5498 E-mail : chugaku-plan@city.izu.shizuoka.jp

